

最初の選択は IdP/IDaaS? or SMP?

— IdP/IDaaSとSMPを解説 —



IdP/IDaaSとは、社内システムやクラウドサービスに対して、ID認証、IDパスワード管理、シングルサインオン (SSO)、アクセス制御などを提供するサービスのことです

具体的には、認証情報を一元管理し、パスワードの管理を簡素化。SAMLなどを用いたSSOにより、ユーザーのSaaSアクセスを円滑にするだけでなく、多様なアクセス条件を組み合わせることで、セキュリティレベルを向上させるサービスです。



ITアドバイザリー企業のガートナー社は、アカウント管理の領域において、IdP/IDaaSのコア機能として以下を挙げています

統合的なID管理

内部・外部システム、ディレクトリ、同期ツールを含む、すべてのIDを一元的に管理

アカウントおよびプロフィール管理

管理者およびユーザーによるアカウント登録、パスワード管理、プロフィール設定、委任管理の提供

SSOとアプリケーションワークスペース

SSOの実施に加え、ユーザーが業務をスムーズに遂行できるアプリケーションワークスペースを提供

モダンなIDプロトコルと適応型アクセス

OAuth 2.0などの最新プロトコルに対応し、適応型アクセス（Adaptive Access）を活用したユーザー認証を提供

アクセス制御と通信管理

ユーザーアクセスに関する通信を管理し、不正アクセスのリスクを軽減

多要素認証(MFA)とSSOの統合

セキュリティ強化のため、MFAとSSOを組み合わせた認証機能を提供

ITアドバイザリー企業のガートナー社は、アカウント管理の領域において、IdP/IDaaSのコア機能として以下を挙げています

BYOI(Bring Your Own Identity)の対応

従業員のID管理に加え、個人所有のIDを業務で使用するBYOI対応により、ソーシャルメディアアカウントなどのパブリックIDを統合することで、柔軟な認証手段を実現

APIアクセスの制御と認証・認可

APIを用いたアプリケーションの動作を管理し、安全な認証・認可を実施

最新のIDプロトコル対応

SAMLやOpenID Connectを活用し、SaaSや標準ベースのWebアプリケーションに対する迅速なアクセス、SSO、MFAを可能にする機能を提供

非標準アプリケーションの有効化

標準SSOプロトコルに対応していないレガシーWebアプリケーションへのアクセスをサポートし、SSOやMFAの適用を実現

監査・分析機能

アクセスイベントの履歴、ログ、ID分析情報を提供し、管理および実行時の可視性を向上

SMP (SaaS Management Platform) とは
企業が利用するSaaSを一元管理および効率的な運用を可能にするソフトウェアのことです

▽ ガートナー社が提唱するSMPの主な3つの機能

1

SaaSの検出

SaaSの情報を追跡

▽以下のソースを使用

- ・ SaaS API
- ・ ネットワーク機器
- ・ ブラウザ拡張機能

また、SaaSを利用するユーザーの
アクティビティに関する情報も集計

2

SaaSの管理

SaaSの管理業務を一元化

▽以下のITタスクがシンプルに

- ・ アカウント発行
- ・ ユーザーの入退職時の処理
- ・ ライセンス管理
- ・ 部署のグルーピング

3

セキュリティ

SaaSのコントロールセンター

▽以下のセキュリティ設定を一元化

- ・ アカウントに付与された権限情報
- ・ データの保護
- ・ アクセスのコントロール

IdP/IDaaSとSMPは異なるアプローチを取るものの、以下のような共通点があります

IdP/IDaaS

SMP

ユーザー認証やアクセス管理を一元化し、IT部門の管理負担を軽減

組織のIT管理
を効率化

SaaSの利用状況を可視化し、アカウントやコストの管理を効率化

SSOやMFAを提供し、不正アクセスを防ぐ

セキュリティ
を強化

シャドーITを可視化し、管理外のセキュリティリスクを低減

SAMLやOpenID Connectなどの標準プロトコルを通じてSaaSや社内システムと統合可能

他のシステム
と統合が可能

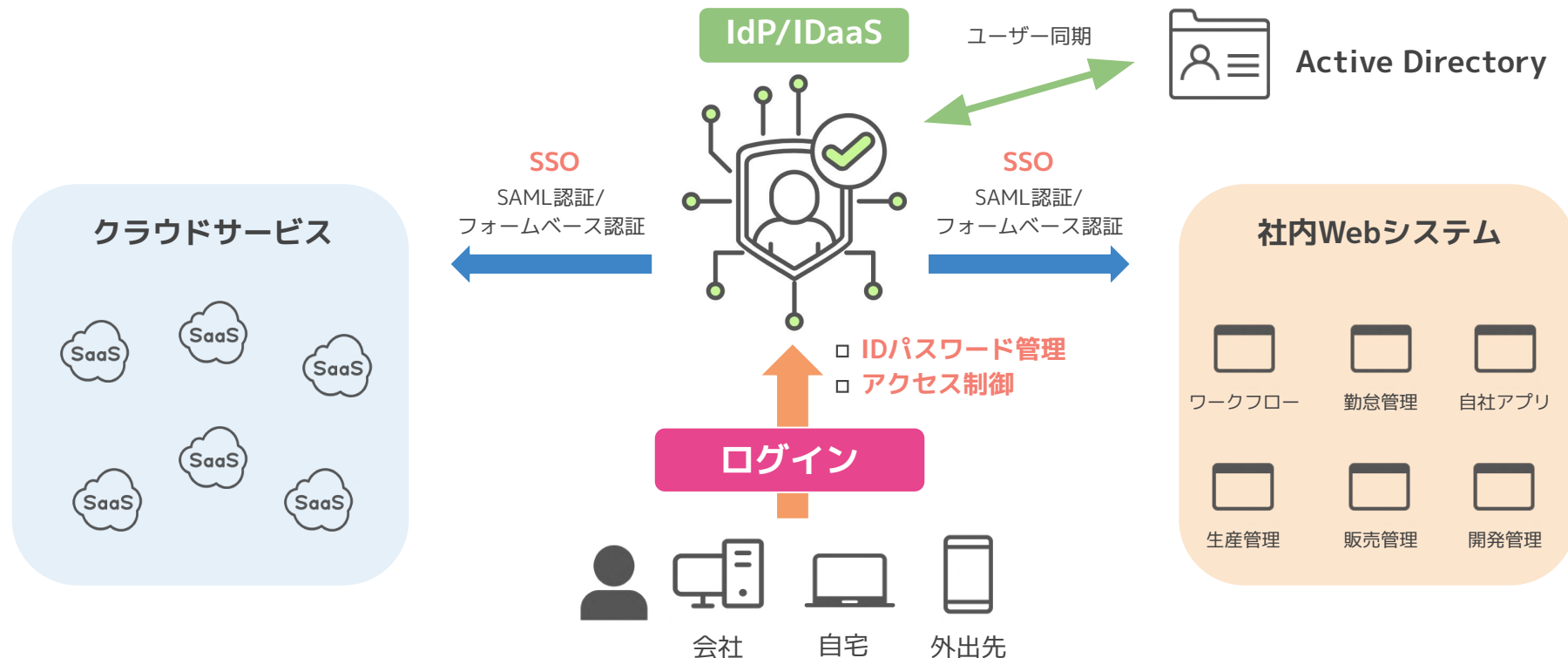
API連携やディレクトリサービスとの統合によって、より包括的なSaaS管理が可能

アクセスログの管理や、ガバナンスの強化に貢献

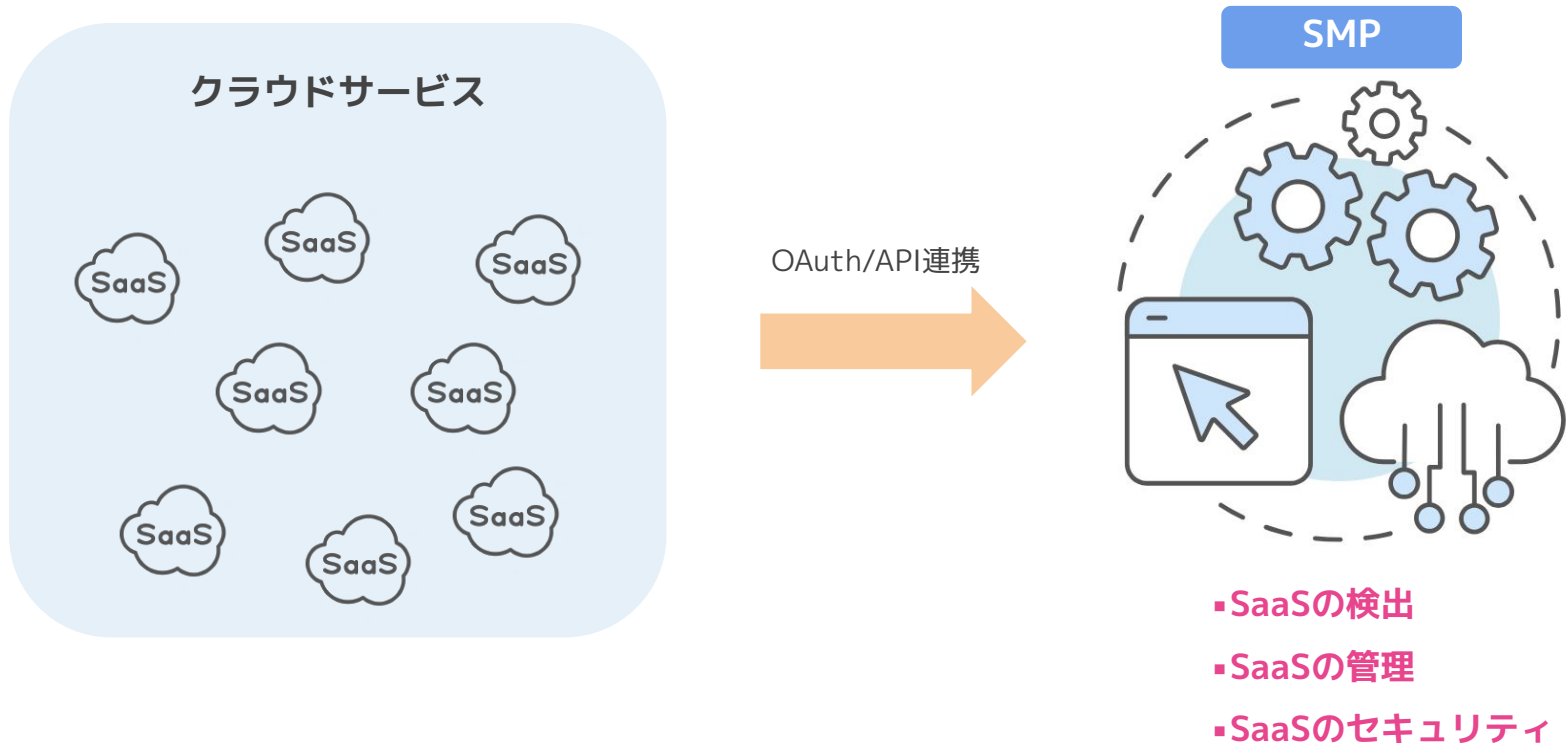
内部統制を
推進

SaaSの利用状況を把握し、ライセンス管理や規制対応をサポート

IdP/IDaaSは、利用する社内システムやSaaSに対して、
ID認証、IDパスワード管理、SSO、アクセス制御などを提供



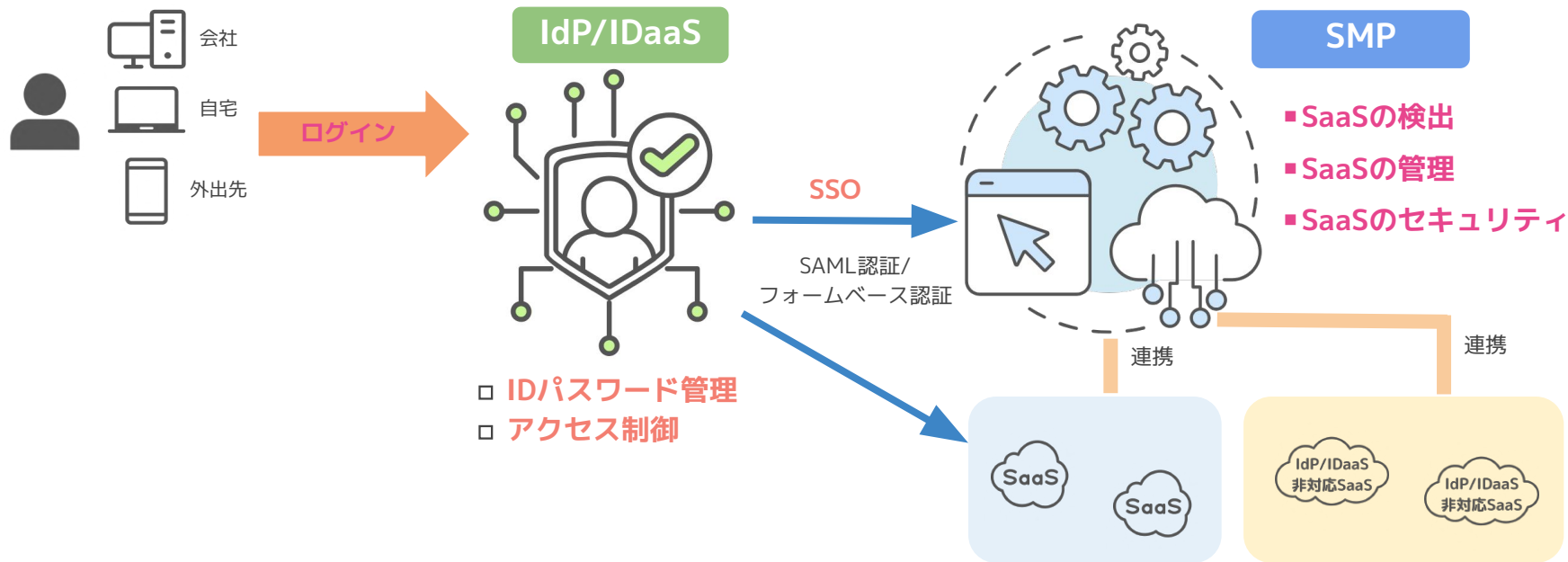
SMPは、利用するSaaSに対して、検出、管理、セキュリティ機能を提供
SaaSとの連携方法はOAuth、APIが用いられます



IdP/IDaaSとSMPを併用した、効率的で統制の取れた構成

IdP/IDaaSとSMPを併用することで以下が可能になり、SaaSを効率的に一元管理できます

- ・ IdPのSSO機能で、SMP管理コンソールに効率的にアクセス
- ・ SMPを通じて、IdPが対応していないSaaSを管理



IdP/IDaaSは「IDベース」で認証を管理し、SMPは「SaaSベース」でSaaSを管理します。これら異なるアプローチは相互補完的であり、併用することで高度なID管理とSaaS管理を実現できます。

導入時の考慮ポイント

要件とリソースを考慮してツールを選定しましょう。

IdP/IDaaSは認証管理に優れたサービスですが、既存システムとのID同期やIDの整理が必要となり、対象が全従業員に及ぶため、導入には大きなリソースが求められます。

また、全社的に利用される認証基盤は、クラウドサービスであっても短期間でのリプレースが難しく、慎重な選定が必要です。

一方、SMPは認証管理に適したサービスではありませんが、導入が容易であり、SaaSの可視化を迅速に実現できます。そのため、**IdPの導入前におけるセキュリティリスク管理の手段の一つとしても活用可能**です。

SaaS Management Platform マネーフォワード Adminaとは

従業員が利用するSaaS/デバイスを一元管理するサービス

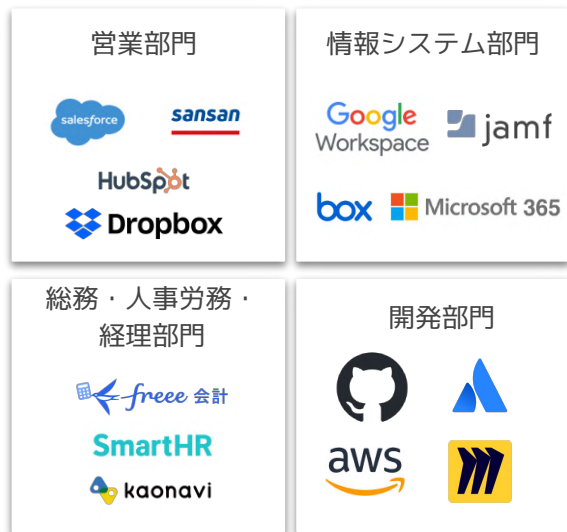


管理業務の効率化/セキュリティ強化/コスト削減を実現



部門ごとのSaaS利用を促進し、企業成長のスピードを維持しながら
情シス部門による全体像の把握・セキュリティ対策・コスト最適化を実現

自部門のSaaSのみ把握・管理



それぞれの部門が管理しつつも、全体像を把握



連携できるSaaSが多いからこそ、効率的かつ網羅的な管理が可能に



一部連携SaaS抜粋

< お客様の要望に対応してSaaSの連携開発も実行 >

Rentio



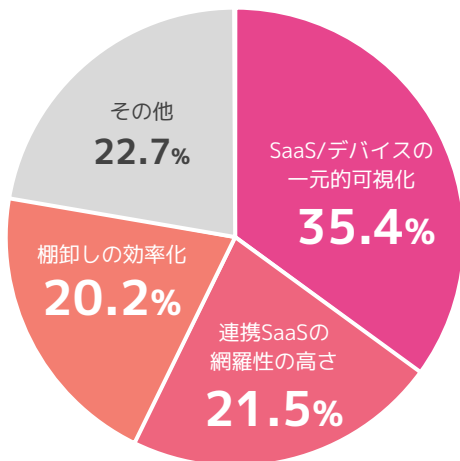
ご担当者様

弊社では以前からKandji という MDM製品を運用しています。これは主に欧米向けの製品なのですが、近頃複数の代理店で取り扱いがスタートしており、これから日本でも流行りそうな予感がしています。

▶ 1ヶ月で連携の実装！

おかげさまで多くのユーザー様にAdminaをご利用いただいております
Adminaをみなさまが選ばれた理由を一部ご紹介

課題解決に最も役に立った Adminaの特徴



お客様の声 一部ご紹介

情報システムの視点から見ると、Adminaのようなツールの導入が、アカウント管理の効率化や上場企業に求められるIT統制に対応する手段となります。また、費用対効果の透明性向上も期待できます。Adminaを利用することで、企業の運用がより効率的になり、管理面での向上が見込まれます。

Adminaは、一言でいうと本当に使いやすいです！一元的な管理と退職アカウント、公開ファイルの管理はリスクマネジメントに直結します。コストと製品価値を考慮すると、Adminaは圧倒的な価値を提供します。また、今後のポートフォリオ拡充にも対応できる製品です。

アワード バッジ



SaaS管理で10期連続でLeader取得



Good Service 受賞



SaaS

UZABASE LayerX RevComm STORES IOX yappli MIXTEND
弁護士ドットコム smartround mi-6 ABEJA ULURU SHANON トヨクモ

人材

dip ONE CAREER Wantedly
LAPRAS LabBase PIECE to PEACE

サービス

OPEN HOUSE GROUP POLA ORBIS HOLDINGS
令和トラベル 山家

Webサービス

Makuake モノタロウ favy FLN
LIFEMARK note SHIMAUMA PRINT

開発

Sun* TECHORUS Spee
SonicGarden Serverworks

ご導入まで3つのステップ

STEP1

無料トライアル

14日間フル機能を無料でトライアル可能

300を超えるSaaSと連携し、
社内のSaaS可視化や自動台帳化を
ぜひお試しください

STEP2

サポート担当とMTG

トライアル時にフォローMTGが可能

サポート担当から、設定方法や使い方、
メリットなどをオンラインミーティング
にてレクチャー可能です

STEP3

ご契約

トライアル環境をそのまま使える

Adminaから簡単にお支払い登録可能。
トライアルで設定いただいた情報を
そのまま引き継いで開始できます

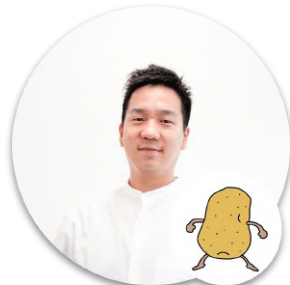
会社名	マネーフォワード i 株式会社
代表	今井 義人
創立年月	2021年2月
所在地	東京都港区芝浦3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F
株主	株式会社マネーフォワード(100%)
事業内容	情シス向けのSaaS/デバイス管理サービス マネーフォワードAdminaの開発・提供





CEO
今井 義人

2009年: Apple Japan
2012年: ミール株式会社(プロダクトマネージャー)
2015年: 株式会社マネーフォワード
マネーフォワードクラウド経費 本部長就任
2021年: マネーフォワード i の代表取締役就任



取締役/CPO
村上 勝俊

新卒からインフラ開発運用保守、PMを担当
社内開発プラットフォームの運用整備やクラウド導入
支援、クラウド利用ポリシーの整備を実施
2019年: 関西開発拠点長に就任し京都へ移住
2020年: 本事業を企画立案
2021年: 社内起業し、マネーフォワード i を創業



取締役
中出 匠哉

2001年: ジュビターショップチャンネル
注文管理・CRMシステムの開発・保守・運用を統括
2007年: シンプレクス株式会社
証券会社向け株式トレーディングシステムの開発・保
守・運用に注力。FXディーリングシステムのアーキテ
クト兼プロダクトマネージャーとして開発を統括
2015年: 株式会社マネーフォワード
Financialシステムの開発に従事。
2016年: CTOに就任

お問い合わせ



bizdev@i.moneyforward.com